

映える！

ご家庭の窓辺で出来る！！

水耕による

簡単！

パセリ栽培記録

2020.10.26~12.7（順次更新予定）

土で汚れない！



使ったもの紹介

すべてホームセンターで購入可能です。

使ったもの紹介①

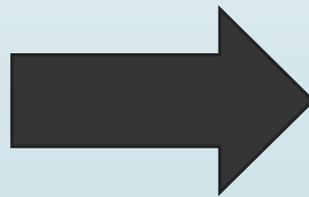


- パセリ種子
- ロックウールキューブ
- バーミキュライト（覆土用）
- 適当な容器
- セルボックストレイ
- 不織布

根を観察できるように、
透明なものにしたが
その場合遮光するもの
が別に必要となる。

使ったもの紹介②

- ▶ 水耕用液肥（今回はハイポネックスを使用）
（希釈した後にバケツで保管）





栽培方法

栽培方法①

▶ 播種（種まき）

パセリの種子はとても小さいので、無くさないように注意しながらロックウールキューブの穴に各3粒ずつ植えていきます。（全ての種子が発育良好になるとは限らないからです。）





3粒ずつ播き終わったあと。
播きそびれが無いように、気を付けながらやりましょう！

栽培方法②

トントン♪

▶ 覆土

光が入らないよう、各穴の種子に上から土（バーミキュライト）を被せます。

このとき、土を使い捨てコーヒーフィルターに入れて振りかけると楽でした！



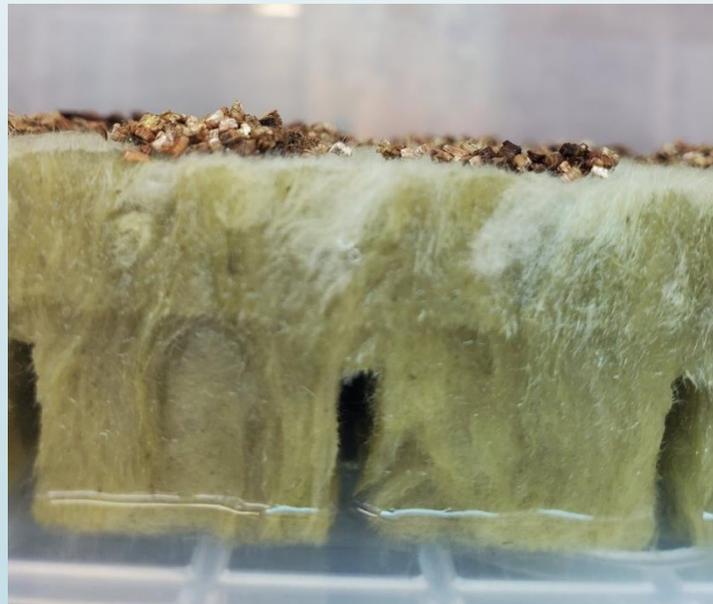


播き終わるとこんな感じです。
こぼさないように気を付けながら、容器の中に移動します。
よく日のあたる場所で栽培していきましょう。

栽培方法③

▶ 灌水（水やり）【発芽前】

発芽するまでの間は水道水で大丈夫です。毎朝 1 回の間隔で、底面が水で覆われる程度に与えましょう。前日が曇っていて、水が減っていなければ余分に与える必要はありません。



栽培方法④

▶ 移植【準備編】

発芽してきたら灌水をハイポネックス希釈液に切り替えるとともに、根が伸長でき、窒息せず呼吸できるようにする必要があります。そこで今回は、トレイ2つと不織布でこのような簡易栽培ベッドを作りました。



イメージ図

(実際には端から端まで覆う)



下部側面図

(凹みの奥まで押し込む)

栽培方法⑤

▶ 移植【実行編】

予め作っておいた簡易栽培ベッドを容器の中に入れ、ロックウールキューブを1穴ずつにちぎり、移植していきます。移植する苗はしっかりと生長したものを厳選しましょう。



栽培方法⑥

▶ 灌水（水やり）【発芽後】

移植したのちは、養液が根に直接触れないようにするため、不織布伝いに給液がされるようにします。



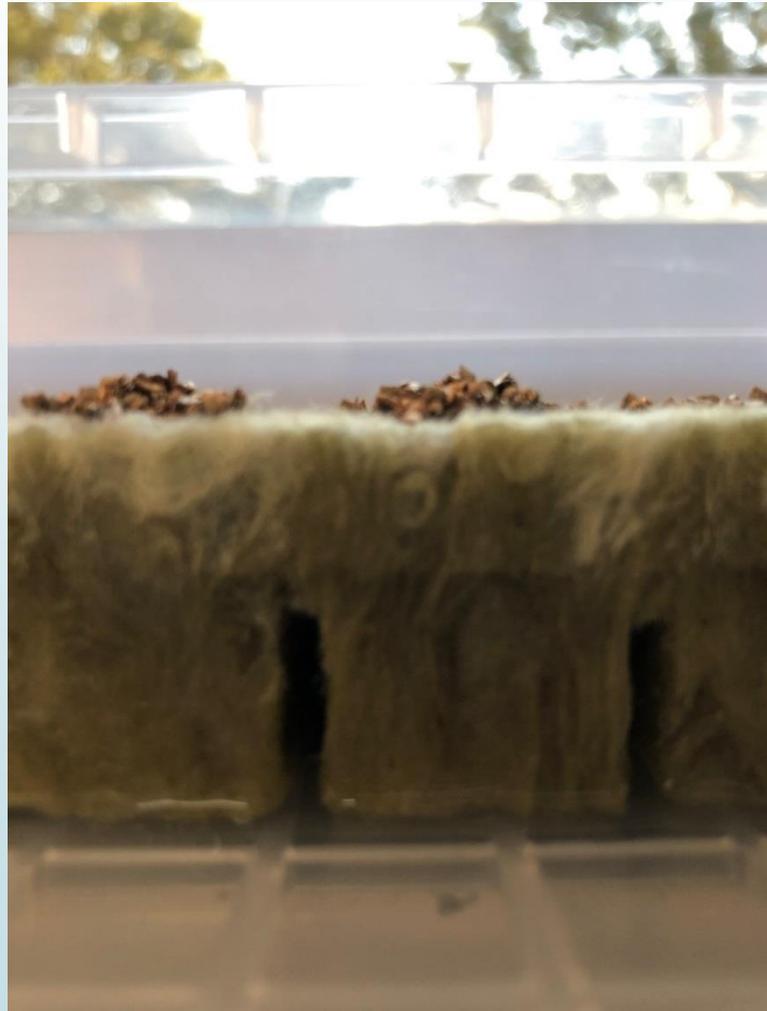
← 当時の水位



栽培記録

日々の記録から抜粋しました。

栽培記録 2020.10.26 播種

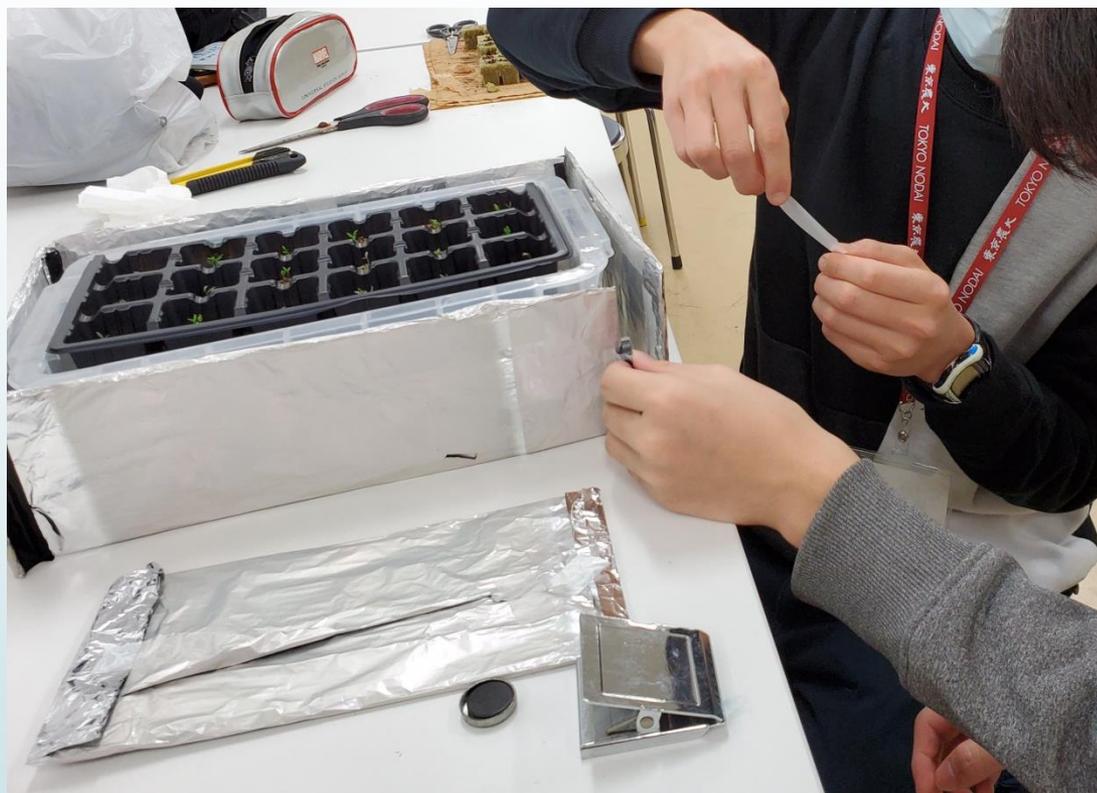


栽培記録 2020.11.5 発芽



栽培記録 2020.11.7 移植





遮光用の囲いは、研究室に落ちていた段ボールを使って
手作りしました。毎日の撮影のために、脱着がしやすいマ
グネットも装着しました。

栽培記録 2020.11.15 間引き



栽培記録 2020.11.17 第一葉



栽培記録 2020.11.20



栽培記録 2020.11.24



栽培記録 2020.11.26



栽培記録 2020.11.30



栽培記録 2020.12.1



根が伸長してきていたので、以後は給液水位をこの下まで下げる。

栽培記録 2020.12.2



栽培記録 2020.12.7



データ提出メ切の当日写真

12.4に再び間引きを行い、1セル1株の状態になりました。



今回はここまで

次回更新をお楽しみに。

皆さんもぜひ栽培に挑戦してみてください！